



たちばな9月号

〒793-0065 西条市櫛木54-1
 TEL (0897) 57-9543
 FAX (0897) 57-6221
 eメール tachibana-k@saijo-city.jp

橘校区の人口(7/31現在)
 総人口1,736人(+6)
 (男 844人)(+3)
 (女 892人)(+3)
 世帯数 828(+1)

令和8年9月1日
 橘公民館発行
 通巻549号

8/12(水) タウンミーティング

市長、教育長、関係部長など出席のもと、令和8年度タウンミーティングを開催しました。

①小学校の適正規模・適正配置について、「基本計画(案)」について説明がありました。これについて、出席者より、統合し新しい学校を整備するのであれば、特色のある学校にしてもらいたい。結果、校区外からの子どもも来たいというような学校になれば、地域も活性化するのではないかと。また、校舎は新設するのか、または既存の施設を利用するのかとの質問に対して、今後、協議を行っていくことになる、との答弁がありました。

②公共交通のあり方については、現在の「よりそいタクシー」をより有効に活用するため、自治会などでも検討していただきたい。また、ふるさと納税・NPO等指定寄附という、橘未来づくり協議会に対して、ふるさと納税を活用する制度がある、との説明がありました。

③フリートークでは、地震の発生後、建築物の危険度を判定する応急危険度判定士が必要になる。そのための講習会の周知など、危機管理に関する情報提供を是非お願いしたいとの要望がありました。

次に、学校の再編を検討していくが、小学校校舎の耐震化はどのようにしていくのか、との問いに対して国の基準を満たすよう全小学校でやっていくとのことでありました。また、空き家対策を積極的に進めていただきたいとの要望意見が出されました。



8/15(土) 第53回壮年ソフトボール大会

今年度も恒例のソフトボール大会が開催されました。選手には中高生や女性の参加も増え、更に盛り上がりが見られました。ファインプレーや珍プレーに大きな声援と拍手が送られ、熱戦の結果は野々市Bチームが優勝を果たしました。地域の結びつきと世代を超えた絆が深まる大会となりました。

優勝:野々市Bチーム
 準優勝:西泉Aチーム
 3位:西田・新栄チーム
 櫛木・相生Aチーム



野々市Bチーム



西泉Aチーム

敬老会

多年にわたり、地域・社会に尽くされてこられた皆様のご長寿をお祝い申し上げます。多くの皆様と一緒にお楽しみください。

日時:9月12日(土)
 場所:橘公民館 2階ホール
 主催:橘校区連合自治会
 社会福祉協議会橘支部

橘校区で敬老会の対象となる75歳以上の方は402名(男性:166名・女性:236名)のうち

◎100歳以上 4名(男性:1名・女性:3名)
 ◎米寿(88歳)18名(男性:5名・女性:13名)です。

愛ちゃん教室

～わくわく・ドキドキを感じてみよう!～
 \カレンダーづくり/

日時:10月3日(土) 10:00～11:30
 場所:橘公民館 2階ホール
 準備物:汚れてもいい服装
 各自使用したい筆記具あれば
 材料代:100円
 締切:9月18日(金)

※マーカー・色鉛筆は公民館にあります

詳しくは学校から配布される参加申込書をご覧ください。

パンフラー教室

パンフラーでお正月飾りを作いませんか?

日時:10月8日(木) 10:00～11:30
 場所:橘公民館 研修室・和室
 講師:高橋みづほ氏
 定員:10名
 材料代:500円
 締切:9月28日(月)

【お申込み・問合せ先】
 橘公民館 TEL0897-57-9543



9月の行事予定

日	曜	公民館関係・地区行事
1	火	民生児童委員定例会 (19:30～)
2	水	防災部定例会 (19:30～)
3	木	書道教室③ (10:00～)
4	金	さわやかクラブ世話人会 (13:30～) 橘小地域未来塾
5	土	休館日
6	日	休館日 防犯協会定例会 (19:30～)
10	木	わいわいカフェ (10:00～)
12	土	休館日 敬老会
13	日	休館日
19	土	休館日
20	日	休館日 橘校区戦没者慰霊祭
21	月	休館日(敬老の日)
22	火	休館日(国民の休日)
23	水	休館日(秋分の日)
25	金	橘小地域未来塾
26	土	休館日
27	日	休館日

9月 カワセミ号 (移動図書館)
 橘小学校 9日・23日(水)
 12:50～13:20

スポーツ教室

日時:10月9日(金)・20日(火)・27日(火)
 19:30～
 場所:橘公民館 2階ホール
 種目:軽スポーツ
 申込方法:橘公民館まで
 TEL0897-57-9543
 皆さまの参加をお待ちしております!
 申込みをされていない方の当日参加も大歓迎♪

出店者募集

橘ふるさとふれあい祭り(仮)が行われます! 手作り作品(飲食は除く)を出店してみませんか?

日時:11月8日(日)
 場所:橘小学校 グラウンド
 対象:橘在住の方
 締切:9月17日(木)先着順となります。

詳しくは、橘公民館までお問い合わせください。
 TEL0897-57-9543

7/16(木) いきいきたちばな

～ボール体操～

西条市介護保険課から講師を招き、ボール体操を行いました。参加されたみなさんは、バランス感覚と筋力を使い、ボールを上手に動かしていました。ボールを使うことによって、身体に負担をかけず手足の可動域を広げ、全身の筋力や柔軟性の向上につながります。さらに、食事の摂り方や社会と関わりを持つことで、元気で暮らすための健康づくりができます。いくつになっても、自分の足で買い物ができる身体を目指しましょう！



ふらっと♪ 気ままに公民館

7/21(火)27(月)28(火)8/3(月)

夏休みの期間中に公民館ホールを開放し軽スポーツを楽しみました。モルックの講師をお迎えした初日は、先生のテクニックに驚き歓声が上がっていました。囲碁ボールやポッチャなど種類は豊富で「今日は何を練習する？」と相談する姿も見られました。子ども達の元気な姿と賑やかな声に職員もパワーを貰った夏となりました。



ポッチャ



モルック

ギャラリー橘

9・10月は『たんぽぽ』の絵手紙を展示します。
作品から四季を感じてみてください♪



ローソン移動販売

2日(水) 9日(水) 16日(水)
23日(水) 30日(水)

1. 15:00～15:10 野々市集会所
2. 15:15～15:25 榎木西
3. 15:30～15:40 榎木集会所
4. 15:45～15:55 西田

ふるさと『たちばな』 ～禎瑞新開～

禎瑞新開300ヘクタールは新開中最大のもので、旧氷見村と旧西泉村の地先の干潟を干拓してつくったものであります。

西条藩主松平頼謙が竹内立左エ門に命じて安永七年(1778年、今より248年前)より天明二年まで足かけ五年の歳月をかけて築造した大工事でありました。

始めは氷見村下分(禎瑞西の手)、西泉村下分(禎瑞東の手)とよんでいましたが、後禎瑞と名づけられました。これは潮留のあった翌年、八幡部落の内に清水湧き出し泉となったので、江戸藩邸より「金泉」と名づけられ、「天より嘉瑞を下し給う」と大変およろこびなりました。それより禎瑞の名がつけられました。

禎瑞新開築造の大恩人竹内立左エ門の父は文左エ門といい、西条藩の御倅約方として多喜浜の久貢新田を開いた人であります。立左エ門は西条藩郡奉行としてもその才腕をふるった人ですが、新田開発の総元掛として父の志をつぎ、さしもの大工事を見事に完成したのであります。藩主頼謙は、その功を賞し西条藩の留守兼奉行とし、また大いにその禄高も増されたのであります。寛政5年(1793年、今より233年前)立左エ門が病気にかゝると、藩公はわざわざ江戸から侍医を差し向けられ、治療にあたらせられました。立左エ門が亡くなると宝蓮寺に葬られましたが、墓側の碑は藩公の建てられたもので、立左エ門の功績をたゞえています。

新開ができると西条藩では「禎瑞方」において、この新田の経営をしました。それから248年をへた今日、人口も戸数も二倍となり、人々はこの土地のおかげで豊かな生活をおくっているわけであります。

禎瑞の補陀洛寺には立左エ門の分骨をお祀りしています。また嘉母神社には早苗神社としてをお祀りしております。(昭和33年相殿とした)。また、神社境内には、立左エ門の功績をたたえる立派な記念碑が建っております。



8/2(日) 自主防災会 (DIG訓練②)

市役所危機管理課から講師を招き、2か月に亘ってDIG訓練を開催しました。今回は後半で、訓練の成果発表を行いました。同じ橘校区でも、自治会によって起こり得る災害の内容や抱える問題点などに大きく差が出ることを実感しました。災害を無くすことはできませんが、被害を減らす「減災」のためには、気づくこと・知っておくことが大切であることを再認識しました。受講された皆さんには地域に持ち帰り、広めていただきたいものです。



8/3(月) 学校規模適正化 に関する説明会

「小中学校適正規模及び適正配置に関する基本計画(案)」について説明がありました。

地域別の再編案としては、

・禎瑞・橘・氷見の3小学校を統合し、新設小学校の整備を目指す。

・新設校については「西条西中学校の敷地内」または「中学校区内の適地」を想定。

学校再編に伴う配慮事項としては、

・児童生徒への配慮、通学への配慮、跡地利活用、歴史の継承などであります。

今後の進め方としては、地元協議会、準備委員会の協議を経て、計画を確定することになるとのことです。



8/9(日) 自主防災会 (かまど作り)

西条農業高校の成高氏の指導と6人の生徒たちにご協力をいただき、電気が使えなくても料理が作れる「かまど」を各自治会の集会所に保管しておくことを目的とし、バケツとモルタルでかまど作りをしました。自治会長や防災部長が参加し、モルタルを練るところから始め、1つ1つの工程を丁寧に手作業で作りました。乾かしてから次の定例会に各自治会に持ち帰る予定です。



『ふるさと たちばな』(明比 学著)
(昭和52年 編集発行)より抜粋